

成人向
同人誌
for Adult Only

姫あわび姫松茸ぞの4上
HIME-AWABI HIME-MATSUTAKE VOL.4.1

KOKKEI-NAGAYA 2009 SUMMER



姫あわび姫松茸 その4 上

著作
滑稽長屋

登場人物紹介



<イザナタケノカミ>

若いヒメミコたちの才能を引き出す「導きのカミさま」。その方法とは…？



<フルホコヒメ>

ナルホシヒメの友人で同じくイザナタケの儀式に参加するヒメミコ。もう1人の主人公。



<ナルホシヒメ>

新しいカミさまになるためにイザナタケの儀式に参加するヒメミコ（媛神子）。主人公の1人。

はじめまして、そしてお久しぶりです。サークル滑稽長屋の加藤哲哉と申します。

今回は一年半ぶりに漫画を描くことが出来ましたー。しかもはじめてのコミスタです！まだこの挨拶を書いている時は入稿前なのでどんな出来栄になるのか予想がつかないので結構ドキドキしています。

それで、この「その4」は前後編を予定していて今回の話では導入部になるので内容はあっさり目になっています（というより内容が薄いのはいつもの通りですね…orz）。

こんな感じではありますが、ひと時でも目にとめていただくと幸いですー。それではよろしくお願いします。



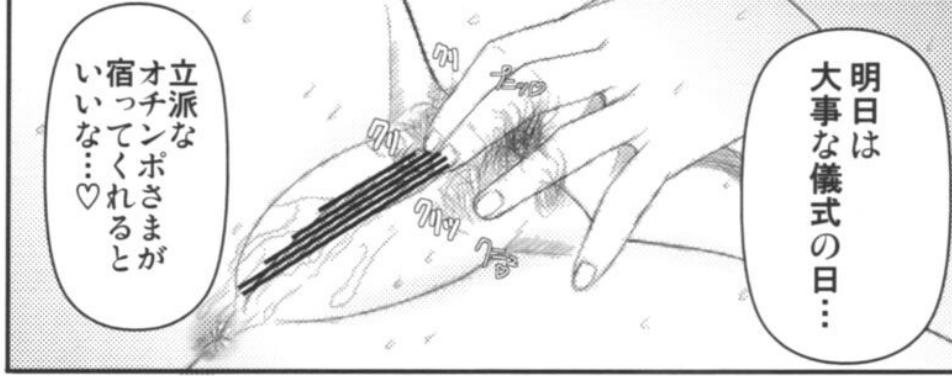
<イザナタケの従者>

イザナタケの身の回りを世話するカミさま達。



<ナルホシヒメの母>

ナルホシヒメを(やや過保護に)見守るお母さん。一応カミさまでもある。



明日は
大事な儀式の日…

立派な
オチンポさまが
宿ってくれると
いいな…♡



はあっ、ああん

はあっ

ああ♡♡♡



あっ、母さま♡

どうしたのです
ナルホシ?
眠れないのですか?



キマツ♡

大丈夫、大丈夫よ…♡
貴方は私の誇るべき
媛神子ですもの…♡



明日のことで
ちよっと興奮して
ドキドキが収まらなくて
つい…♡

うんうん♡



素晴らしいカミさまが
宿るように
私も手伝ってあげる♡

んっ♡ちゅば♡

んっ♡

あっ♡ありがとう
母さま…♡♡♡



愛しい愛しい
私の媛神子がい
ご立派なカミさまに
なりますように……♡♡



あらあら♡
可愛らしい声で甘えて♡
しょうがない子ね♡

あ♡♡母さま♡♡
もっ♡もっ♡とおメコを
いじって♡ください♡♡

姫あわび姫松茸 その4 上

変わる媛神子たち



夜ねむれなくて
私、お母さまに
なぐさめて
もらっちゃった♡

ハハっ
ナルホッは
だえんぼさん



まあちは
気持ちは
わかない
ないかな

あーっ
ひっどーい♡

6



あーん♡
ずるいよお
もうっ♡

実は私も
独り慰めを
してた!



うん…フーちゃん
すごく緊張するよ…

いよいよ私達
カミおろしの儀式を
受けるんだね



わあーっ…



オヤカタ様
申し上げます

この者達が
今年のヒメミコと
なります



そして、あなた達が
今年、世界で一番
お嬢さまね…♡



私の
可愛い侍女たち
お役目ご苦労様
でしたわ



んふふっ♡
もえいづる新芽のごとく
やわこい娘さんだこと♡

ようこそ
若きヒメミコ達よ
ここは新しいカミとして
生まれ変わる場所



いや、固いのは
わらわのお
おチンポウか♡



あらあら♡
二人とも
そんなに固く
なりなさんな♡



カミさまになるために
必ず会うべき方

あの方が
「導きのカミさま」…



…あーベタベタ
だなあ

ベタベタだねっ



な〜んてねッ!



媛神子の貴方達に
御霊が宿り
「カミ」と成ることが
できます

あなたたちは今日
この日わらわと儀式を
共に行うことで



…あははっ…と
…それはさておき



そう、この世に
満ち満ちていく
「カミ」の「柱」に
加わる「きっかけ」と
なるのです



んあ...
はいっ...

失礼いたします
こちらに...

ささ、お眠さ
なさいませ



貴方たち二人は
お下がりなさい
お役目ですわ

はい、
ごゆるりとお楽しみ
ください...



では
「秘め事の儀式」を
はじめるとしましよ♡



うわあ♡♡
 媛神子の身体
 いつ見ても
 きれいだよ♡♡



まだカミが宿っていない
 そのままの肉体の
 初々しさがあつて♡



…うっ、緊張するなあ…



わらわとしては
 このままの姿で
 若媛を囲って愛でるのも
 悪くはないけれど♡

あつ、
 イザナタケさま…♡

でもね、この世の
 規則に反する
 ことだから
 ちょっととマズいのよ♡



ああっ♡♡
 そんなにペロペロ
 なさるなんて…♡♡

だから、今このときを
 愉しむのがわらわの特権
 でもあり、役割でも
 あるわけなの♡



あっ…はい…

さあ貴方も
顔をよく見せてみて

はうっっ
イザナタケさま♡



すっ…
イザナタケ様のお顔が
こんなに近くに♡

さてさて
何が見えるのかしら
ねえ♡



この娘の素質が
見えない…
…まさか、ね…

……?
見えない…?



…ああっ♡あの二人をみていると
指が止まないよー♡♡♡



ひゃあん♡

イザナタケさま♡

あっ、ああっ♡



それはともかく
やはりヒメミコの
匂いはたまらないわあ♡

あっ、いきなり
そんな…♡



青臭い花の匂いがするう…♡

あはっ♡しゅーこいっ♡
こんなにくしやんの
おちんちん汁♡♡♡♡

ズルルルルル!!



ああんツ♡♡♡♡
もうたまんないっ♡
どぴゅどぴゅ♡♡♡♡
しちやう♡♡♡♡

おちんちん汁♡
おちんちん汁♡
おちんちん汁♡



フーちゃんの
お顔に…♡♡♡♡
お汁が…♡♡♡♡

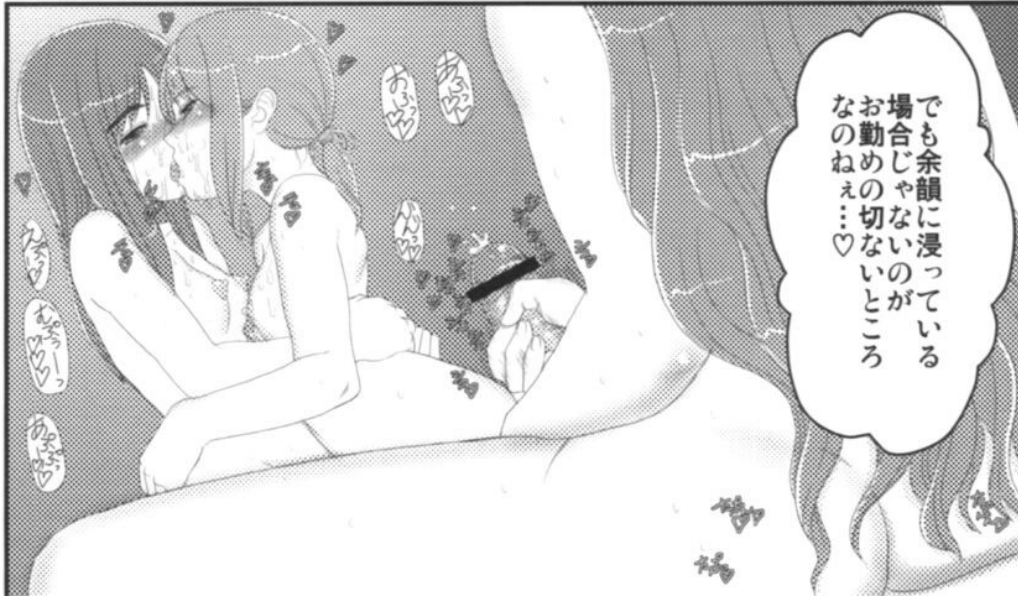


いいわあ♡
女の子同士が必要以上に
イチヤイチヤ♡して
それ以上にペロペロ♡するのは
最高のズリネタだわあ♡



ナルホシだっって
おんないっぱい
お汁塗れじゃないかあ♡

あんっ♡
そんな事言わないで
イジワル♡♡♡♡



でも余韻に浸っている
場合じゃないのが
お勤めの切ないところ
なのねえ…♡♡♡♡



次回「その4下」に続きます。

―後書き 1人反省会―

やっと作業がこまごまとり着きました…
嗚呼今回は何か制作が長かったような気がします。

まずお詫びしなければならぬのは
自分の作業見積もりを間違っていたので今回の「上」
の才子にあたる4P分の制作に時間が回せなくて
歯切れの悪いところで話を終わらせてしまったのが
申し訳ございませんでした…今回掲載できなかった
4P分は次回下へ回しておきますので
ご勘弁くださいませ。
あとキャラ作画の実線が始めから終わりの間で
安定していないのも作者である私が
デジタルによるペン入れに慣れていないのが
原因です。こればかりは鍛錬あるのみですね…トホホ。
理想ではありません。

最初にも書きましたが、およそ一年半ぶりに
同人漫画を描くにあたって
せつかくたから新しいことをしてみたいと思い
以前から使い方を練習していたコミックスタジオで
一から漫画を描いてみようと思いたったわけです。
この「その4上」を描いたおかげで
作業が楽になったところがありました。
逆に課題が残ったところもあって、次回の作画に
生かしたいところです。ただ内容の稚拙さは
1年半前と変わっていないというか…(汗)

今回の内容はちよつとだけ神話というか
ファンタジーっぽい要素を取り入れてみました。
以前の姫あわびシリーズだとどっさり設定が
不明瞭だったのでちよつと変化をつけの意味も含め
あつたりします…まあ作業をしていくうちに
ノリでそういう設定を無視していきなり
多々見られますが…(汗)

次回(おそら)「その4下」を発表する予定です。
「上」取まらなかつた箇所も含めて2回はわりが
漫画になって設定が生かされそうに無い予感が
しますが(笑)興味がございますしたら
またよろしくお願いたします。

それでは、わずかな時間ではありますが
「姫あわび姫松茸その4上」をお手にとっていただき
誠にありがとうございます。

滑橋長屋 加藤哲哉

＊このイラストは「その4上」の制作中に描かれたものです。

〜その頃のナルホシのお母さん〜
「ナルホシちゃん
どんなカミナリを宿してくるんだらう…
お母さん、トキトキしちゃうわあ〜♡」



<奥付>

誌名: 姫あわび姫松茸 その4 上

初版: 2009年8月16日(コミケ76)

印刷: 有限会社 ねこのしっぽ

発行: 滑稽長屋

著者: 加藤哲哉

mail:kk1_7gy@yahoo.co.jp





滑稽長屋2009夏

☆本書の内容は全てフィクションです
☆本書の無断転載を禁じます